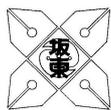


令和6年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



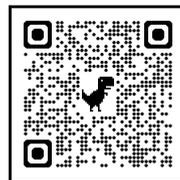
第 23号

令和6年9月20日(金)発行

校長 関根 崇史

## 第1回学校評価の結果を受けて～結果及び改善策、学校としての方針等【その1】

保護者の皆様には、一学期末に学校評価に回答いただき、ありがとうございました。児童、保護者、教職員による評価から、成果や課題が明確になりましたので、今後に向けての改善策や学校としての方針等をまとめました。詳しい結果につきましては、学校Webページのトップページから確認することができます。右のQRコードをスマートフォン等で読み取ってもらえれば、トップページが開きます。



学校通信では3号にわたり、「そう思う」と「大体そう思う」の合計が80%以下だった項目のみを取り上げ、その改善策や学校等としての方針等をお伝えしていきます。

### I 教育課程・学習指導

児童：あなたは、家で進んで学習や読書をしていますか ……68.1%  
保護者：お子さんには、家庭で進んで学習や読書をする習慣が身に付いていますか ……62.7%

学校では、家庭学習の習慣が確立できるように、宿題などの課題を出すだけではなく、子供たちが学びの楽しさや面白さを実感できる授業づくりに努めています。しかし、回答状況を見ると、学習習慣が身に付いていないと感じている家庭も多いようです。学習習慣の確立のためには、ご家庭の協力や、保護者からお子さんへの働きかけが不可欠です。学習環境を整えていただくとともに、「なぜ学ぶのか」「学ぶことの大切さ」等について、保護者の皆様の立場からも伝えていただけるとありがたいです。

### II 生徒指導

保護者：お子さんは、進んであいさつをしたり、場や相手に応じた言葉をつかっていますか ……77.5%

「あいさつ・返事」ができ、場をわきまえた行動が取れる子供の育成は、学校の重点目標の一つでもあります。特に「あいさつ」は、人間関係づくりの基本であると考え、学校長からも集会等の場で繰り返しその大切さを伝えてきています。また、学級委員が中心となり、毎朝の「あいさつ運動」を継続して行っています。あいさつができる児童は増えてきていますが、さらに上を目指し、自分から進んでできるようにしていきたいと考えています。また、あいさつや返事、言葉遣い等については、ご家庭の姿勢も重要です。日常的にあいさつや返事が交わされる環境づくりに努めるとともに、思いやりをもって人と接することの大切さを伝えていただけるとありがたいです。

### III キャリア教育

児童：あなたは、自分のめあてや将来の夢について考えていますか ……79.7%

キャリア教育とは、子供・若者がキャリアを形成していくために必要な能力や態度の育成を目標とする教育的働きかけです。小学校段階から、自分がどのように生きていきたいのかをイメージし、そこから自分が今すべきことを考え、実行できるようにしていくことが大切です。自分が自分として生きるために「学び続けたい」「働き続けたい」と強く願い、それを実現させていく姿がキャリア教育の目指す子供・若者の姿です。学校でも働きかけを行っていますが、保護者の立場から「働くことの意義」や「目標や目的をもって生きることの大切さ」を伝えていただけるとありがたいです。